

今を未来に

4月21日(土)今年度初めての土曜授業・授業参観

お昼の放送でした。「今日は授業参観です。1年生の子にとっては初めての授業参観ですね。」そんな放送が聞こえてきました。以前は、1年生の子どもたちにとってこの日が初めての5限授業・6限授業となっていました。ここ数年は土曜授業の日を考え、その週の月曜日から5限授業にしてきています。午後の授業にちょっぴり慣れた1年生の授業の様子はどうでしたか。私が教室へあがった時には、1年生は「あいうえお」の読みを一人ひとりが頑張っているところでした。文字が読めるようになってくる、字が書けるようになってくることは、子どもたちにとって、とても嬉しい気持ちなのではないでしょうか。



授業参観をしていただいた感想やご意見を担任は待っています。今日から始まる家庭訪問の時などにもお伝えいただけるといいかと思いますが、連絡帳などにお書きいただけると助かります。

そして、平成30年度PTA総会が行われました。

そして、6限目子どもたちが勉強をしている間に、保護者の皆様には体育館へ入っていただき、PTA総会が行われました。PTA総会の議事に入る前に、まず職員紹介がありました。その時にもお話をしましたが、ずらっと並んだ職員を見て、「知っている先生が少ないなあ。」と感じられたのではないのでしょうか。確かにこの春の人事異動は本校の規模から考えると、大異動でしたので、そう保護者の方が感じられるのも無理はありません。職員もそのことは感じて



ていますので、少しでも保護者の方と近い関係になればと考え、学年部それぞれが工夫を凝らした、でも制限時間を守って、自分たちのアピールをしてくれたと、私は感じました。保護者の皆様が、笑顔で聞いてくださるので、職員も安心して、自己紹介ができたようです。

職員紹介を終えた職員は子どもたちの元へ戻り、総会の議事が進められました。議長に市川さん、書記に柴田さんが指名され、平成29年度の事業報告、会計報告、新役員選出、平成30年度の事業計画・会計予算(案)が提案され、承認をいただきました。

そして、例年はここで、学校紹介を時間の許す限り校長から話をさせていただくところですが、今年度は第11号議案「学校プール開放について」を校長からお願いする気持ちを込めて、提案させていただきました。議案書P13・14にある内容に添って提案をさせていただきましたが、保々小学校の子どもたちの夏休みの過ごし方や、子どもだけで行けるプールがないこと、学童保育所に通う児童が夏休みになると50名ほどになることを考えると、昨年度の9月下旬のアンケートでは80%の方が継続と回答いただいていたことに期待して、提案をさせていただきました。しかし、仕様書の見直し内容から「必要だとは思いますが、・・・。」と回答する方がぐっと多くなることも当たり前だとも考えていました。校長からの提案後、すぐにアンケートにお答えいただき、親子下校

に出していくときに、すぐに回収をさせていただきました。子どもたちは83%（84%）の子が「プール開放を残してほしい。」と回答し、71%（69%）の子が「プール開放にきたい。プールに入りたい。」とお伝えした（欠席者がいた学級で再確認をしてもらったところ、残してほしいという児童が4名減り、入りたいという子が9名増えました。そのため、総会で報告をした（ ）内の%と少し違ってきました。総会までに再確認ができていなくて、申しわけありません）こともあって、「監視員をします。」「仕事があるので、早めに日を決めてほしい。」「監視員が足りなければ協力します。」と回答いただいた方もかなりみえました。総会に出席いただけなかった保護者の方には、本日総会要項に挟んであるピンクのアンケート用紙にご意見を記入いただき、今週中に提出してください。また、「私はだめでも、父親は水着を着て協力してくれるかもしれないので、家に帰って確かめてから提出します。」という方もあったそうです。その方も今週中にご提出ください。

本当は、こんな学校紹介をしたいと考えていました。

①四日市版コミュニティスクールの指定を受けて、2年目になりました。

今年度は委員長に山川久様、副委員長に田中暁子様が就任いただき、2年目の活動をスタートしました。総会要項に昨年度のコミュニティスクールの活動内容と今年度の組織構成図と活動計画をのせたプリントが挟んであります。PTA会員の皆様も学校の応援団に加わってください。（ここで図書ボランティアの方から活動紹介をしていただく予定でした。）

②職員がたくさんかわったことを、チャンスと捉えます。先日コミュニティスクールの会議（学校運営協議会）で承認いただいた学校づくりビジョンを紹介します。

総会要項に挟んだイメージ図（A4）と、学校づくりビジョンと18年間の育ちのプログラムをリンクした学校づくりビジョン（A3）を使って、今年度の重点的な活動を紹介する予定でした。特にA3版の方は職員用から言葉を抜粋しているので、主語が省略されています。今年度は、子ども・保護者の方とともに取り組んでいきたい内容を青字で示しました。「なかまの思いを聴き取り、自分の考えを話ことができる子【つながる】」「自分の考えを返し、行動できる子【やってみる】」「ルールを守る【すこやか】」「場に合わせた挨拶【つながる】」「読書好きな子【すこやか】」「自主的な読書習慣と家庭学習の定着を家庭とともに【まなぶ】」などが、昨年度の反省や保護者の皆様からのアンケート結果から、重点的に取り組んでいきたいと思っていることをお伝えする予定でした。

③学校だよりNo.2、No.4でお伝えしたことを、もう一度お伝えします。

学校だよりNo.2は「平成30年度保々小学校はここがかわります」（重点的に継続することも含む）、No.4は「子どもたちの応援団として、今年度もご協力ください」という内容になっていました。私の思いとして書ききれなかったことや、このおたよりをお読みいただいていたご意見（教職員の働き方改革と言っているのに家庭訪問の予定時刻が勤務時間内におさまっていなかったがよかったのか、6年生児童の中でクラブ活動が内容が大きく変わり、所属を決めるときに6年生が入れる枠が今年度は明確になったため、6年生でも入りたいクラブに入れなかった子がいたこと）について、お話す予定でした。クラブのこと（クラブ活動の目標である異学年交流を明確にするため、ここ数年徐々に6年生最優先から、1クラブに全学年が入るようにしてきたこと）は、担任から改めて6年生児童に説明をします。

④親子下校に関連して、登下校の子どもたちの様子についてお願いがあります。

ここ数年、6年生を中心に、下級生をよく見て、登校班が機能しています。子どもたちの良い点としてお伝えしたかったです。一方で、子どもたちのお迎えや下校路で我が子と一緒に帰る子を車に乗せていく保護者の方は減っていません。お迎えは増えています。児童数が減少し、1年生から3年生は3分の1のお子さんが学童保育所を利用されていることから、下校もできる限り近くの子が誘い合って歩いて帰ることができるように、再度協力をお願いするつもりでした。

総会後の親子下校は、前年度のPTA本部役員の方（昨年度6年生で、今年度保々小学校にお子様がいる保護者の方）と、椅子とシートを片づけていたため、見に行かせていただくことができませんでした。下校路の安全点検でお気づきのことがありましたら、学校の方へもお知らせください。ありがとうございました。